

# 主要事業評価シート(第2次実施計画 / R1・2・3年度)

基本事項	計画コード	事業名	部名	上下水道部	
	20003	浸水対策計画策定事業	課名	下水道課 下水道工務G	
	施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上	財務科目	会計	01:一般会計
	基本施策	06:安全・安心なまちづくりの推進		款	08:土木費
	施策の方向	04:災害に強いまちづくりの推進		項	04:都市計画費
	戦略プロジェクト	02:「安全力ジャンプアップ」プロジェクト		目	04:都市下水路費
事業予定期間	R 2 ~ R 2 年度	主な根拠法令要綱等			

目的・概要	対象	浸水実績のある地域
	目的	多発するゲリラ豪雨や台風等による浸水被害の軽減を図るため、浸水対策を実施すべき区域や目標とする整備水準、基本方針を定め、計画的に浸水対策を推進していくことを目的として、雨水浸水対策計画を策定する。
概要	近年、浸水被害が発生した実績のある区域について、浸水シミュレーションを実施し、浸水区域図の作成、効果的な整備方針を定め、浸水対策を推進していくための計画を策定する。	

		令和元年度	令和2年度	令和3年度
年度計画			○浸水対策計画策定	
			○浸水対策計画策定	
年度実績				
事業の計画・実績	計画額	事業費	10,700千円	
		国庫支出金	5,350千円	
		県支出金		
		地方債		
		その他		
	予算額	事業費	9,242千円	
		国庫支出金	3,750千円	
		県支出金		
		地方債		
		その他		
	決算額	事業費	9,242千円	
		国庫支出金	3,750千円	
		県支出金		
		地方債		
		その他		
人件費	一般財源	0千円	5,350千円	0千円
	総人件費		2,587千円	0千円
	一般職員		2,587千円	0千円
	所要人員		0.33	
	会計年度任用職員等		0千円	0千円
総コスト( + )		0千円	11,829千円	0千円
受益者負担率		0.0%	0.0%	0.0%

			令和元年度	令和2年度	令和3年度
指標	名称	活動	計画値		策定
			実績値		策定
			単位		
	名称		計画値		
			実績値		
			単位		
	名称		計画値		
			実績値		
			単位		

事業の改善行動	前回評価	[前回評価の対応方針の概要を記入]
	改善行動	[前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか]

		評価	(判定)
事業の評価	活動	[計画どおりに実施できたか] 計画どおり浸水対策計画を策定した。	A 計画どおり実施できた
	成果	[成果は順調に上がったか] 近年、浸水被害が発生した実績のある区域について、浸水シミュレーションを実施し、浸水区域や被害想定が把握できた。	A 十分な成果を得た

今後の対応方針	課題	[課題は何か] 近年、多発するゲリラ豪雨や台風等による浸水被害の低減を図るため、浸水対策計画に基づき事業を推進する必要がある。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> その他 [その他の場合、その内容を記載] 浸水対策計画を策定したことにより、浸水区域や被害想定が把握できたため、整備の実施に向けた検討をしていく。
	対応	[課題に対し、どのように対応するか] 整備事業の実施時期や事業費の確保に向け財源等、資金計画について検討する。	
	効果	[対応することで、どのような効果が期待できるか] 浸水対策計画に基づき、計画的に整備を行い、機能向上を図りながら、浸水被害の減少に寄与する。	
対応時期		令和2年度まで	

[1次評価者]	上下水道部 下水道課 下水道工務グループリーダー 水越 洋光
[最終評価者]	上下水道部 下水道課長 山内 光広

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	/	/	/	A	
	成果	/	/	/	A	

令和2年度予算額(事業費)の内訳

予算額(事業費)		9,242 千円
内訳	令和元年度からの繰越額	0 千円
	令和2年度の最終予算額	9,242 千円
	令和3年度への繰越額	千円